

神宮前二丁目の人/001

マンション「ビラ・セレーナ」
管理組合理事長

伊藤 健二さん

ITO Kenji



写真=小泉賢一郎

マンションの玄関先で 料理とビートルズを楽しむ夜が来ようとは。

取材・文=松村小悠夏

私の勤務先は、ビラ・セレーナというマンションの一室にある。このマンションでは一年に一度、「ビラ・セレーナ祭」というご近所パーティーが開かれている。2014年10月、気持ちいい夜風が吹く中、通算7回目を迎えたこの祭りにおそろおそろ初参戦した。

エントランスに出ると、20名ほどが料理の並んだ長机を囲んでいる。「あなた、セレーナの人のなの?」と話しかけてくれたのは、ほろ酔い加減の理事長・伊藤さん。「これは“通りすがりの人でも参加OK”だからさ。ここに住んでない人も大勢来てるんだよ」。

しばらくすると、一人の男性がギターを抱えて現れた。「このお祭りの立役者と言えば、彼でしょ!」と、伊藤さんが拍手。男性の正

体は、マンション内にあるデザイン事務所で働く菊地さん。「5年前にはじめて参加したとき、高校の時からギターをやってます、って話したんです。そしたら、“じゃあ弾いてよ”って自分のギターを持って来てくれた人がいて」。その場で演奏したところ、毎年BGM要員として駆り出されるはめになったという。この日のシメはビートルズの“Hey Jude”。私もまわりの人達に乗せられるようにして、手拍子に加わった。

一夜明ければ、挨拶程度しか関わり合わない、いつもの日常。でもすれ違うとき、「あっ、この間はどうぞ…」と、ふわっとした空気が流れるのを感じる。1年後の10月、またこの“ご近所さん”たちに会いたいと思った。

1 お祭り当日、11時30分から16時30分まではフリマを開催。売り物は本棚や椅子、携帯のイヤホンジャック、革小物、服とさまざま

2 ビラ・セレーナは、元祖デザイナーズマンションと呼ばれる“ビラ・シリーズ”の中で、2番目に歴史が古い1971年建築。神宮前2-33-18



神宮前二丁目の人／002

神宮前 二丁目商和会

Jingumae 2chome Showakai



2014年9月21日、神宮前二丁目商和会とNPO法人ビールデザイン研究所が主催したイベント「ビールデザインストリート」。このイベントにヤクルトスワローズのマスコットキャラ・つば九郎も参加した。写真はパフォーマンスバンドによるストリートダンスの様子

写真＝大友良一

そば屋でうまい唐揚げを食べながら聞いた話

取材・文＝上野絵美

朝から夜まで会社にいる、外に出るのはコンビニで昼食を調達するときくらい。神宮前二丁目に8年近く通勤しているけど、近所について詳しくない。ある日、社長が会議で「神宮前二丁目限定で新聞を出してみようぜ」と言った。私はその言葉に手を挙げたのは、好奇心からだ。編集プロダクションとしての日常業務とは違う、クライアントがいない仕事をしてみたかった。

まずは商店街の人に話を聞きに行こうってわけで、神宮前二丁目商和会のおじさん達に声をかけた。指定された場所は、外苑西通りの「霞ヶ丘団地」交差点近くにある、丸屋そば。通勤ルートじゃないから、お店の存在自体知らなかった。「この唐揚げはちょっと有名なんだよ」という前置きに期待して、できたてを食べる。うまい。一応取材なんだけど、サッポロ生ビール黒ラベルが止まらない。

お話を聞いたお店

丸屋そば

営業時間▶11:30～21:00 定休日▶土・日・祝

住所▶神宮前2-12-9 電話番号▶03-3401-2786

創業47年目を迎える老舗店。サザンオールスターズ「Karaage&Soba」の歌詞に登場する名物の唐揚げは、唐揚げ定食（900円）で味わえる

おじさん達は、冷酒をどんどんあけていく。

千駄谷小学校はもともと鳩森八幡神社にあった寺子屋だったらしい、とか。バブルの頃は近くにあったレナウンへ、商和会の写真屋さんが1日2回現像した写真を納品しに行っていた、とか。商和会主催のイベントにつば九郎に来てもらった、とか。商店街の街路灯は、東京都と渋谷区からの助成金で建て替えた、とか。おじさん達の話は、知らないことだらけだった。ビールを飲みながら、「へえ！」と何十回も言った。

「商人だから利益を得ないといけない。でも、自分だけ儲けりゃいいという考えじゃ、街が発展しない。だからみんなで一緒に儲けられる街にしたい。それでイベントもやってるんだ。身内だけじゃラクなことしか考えられないから、若い人や外の人たちと一緒にあってね」。そう言っておじさん達はニコリ笑った。

72の商店・事務所から構成される神宮前二丁目商和会。左から、役員の大友良一さん、佐藤正記さん、藤田和也さん。「丸屋そば」にて



神宮前二丁目の人/003

irodori店長

池田 涼さん

IKEDA Ryo



写真=小泉賢一郎

ニット帽の店長さんがいる ほっこり系エスニック料理のお店

取材・文=中田賢吾

私が神宮前二丁目を初めて訪れたのは、2014年6月。古き良き下町の雰囲気とクリエイティブな空気を併せ持つこの街の虜になってしまい、秋には歩いて通える距離に引越すことに。

そんな神二を拠点にNPOで活動する私の“台所”兼“溜まり場”となっているのが、アジアンビストロ「irodori」だ。ハーブと旬な食材を使ったオリジナル料理は、はじめて食べるのにどこか懐かしい、ほっとする味で、個人的には、フレッシュハーブのグリーンカレーがお気に入り。地元で働くOLさんや商店街のおじさま方から、近所に住むクリエイ

ターやペットまで (!)、神二に集う個性豊かなお客さん達で連日賑わう。

店員さんも個性的で、店長を務める池田さんのトレードマークはずばり「ニット帽」。いつもかぶっているの理由を尋ねた所、「先輩から『坊主にしろ!』と言われるのが嫌で毎日ニット帽をかぶっていたら、いつの間にかお客さんの間でイメージが定着しちゃった」そうだ。「一度だけ、帽子を忘れちゃったんだけど、その姿を見て驚いた近所に住む常連さんが、慌てて自宅から自分のニット帽を持って来てくれたんだ。そんなにイメージが定着していたとはね (笑)」

SHOP DATA



irodori イロドリ

営業時間▶

12:00~16:00 / 18:00~24:00

(金・土・祝前日は翌2:00まで営業)

定休日▶不定休

住所▶神宮前2-14-17 1階

電話番号▶03-6804-3736



MENU▶ランチ ¥980~/パクチーサラダ ¥780

神宮前二丁目フライドポテト ¥780 (写真左)

フレッシュハーブのグリーンカレー ¥1,280 (写真右)

ビール [カールスバーグ] ¥680 / グラスワイン ¥580~

神宮前二丁目の人/004

洋書・カフェバー
「BOOKS BUNNY」

伊藤 沙帆さん

ITO Saho

度胸とスリルに満ちた “刺激的ギラギラ本屋”の買いつけ

取材・文=上野絵美

うさぎ、ニューヨーク、ヒッピー、ピーター・マックス、エロ、芸術。「BOOKS BUNNY」店長の伊藤さんが好きなものだ。

「本は半年に一度、ニューヨークで買いつけています。英会話は得意じゃないけど、度胸があれば何とかなる（笑）。買いつけの基準は…直感ですね。ジャケ買いも多いですよ。題名がかっこいいのも好きです。あとは毒っけがあること、かな。きわどいエロ本っぽいのもよく買います。これが意外とお客さんから人気なんです。でも前回の買いつけのとき、運悪く税関でつかまっちゃって…。あやうく、わいせつ罪に問われるところでした（笑）。結

局、数十冊燃やされて輸入できなかった。あれは悔しかったなー」。そんなスリルも楽しみながら、エピソードつきで売ってますよ、と笑う伊藤さん。うーん、度胸あるわ〜。ビビりな私にはまねできません。

伊藤さんはもともと絵を描くことが好きで、看板に描かれているうさぎの「BUNNY」も自分で描いたという。

「絵で食べていきたかったけど、厳しいなと思って。お店を開いたのは、自分の作品じゃなくても、自分がいいと思ったモノが集まった空間を作ること、表現する場ができればと思ったから。商売にもなりますね」

SHOP DATA



BOOKS BUNNY ブックスバニー

営業時間 ▶ 12:00~19:00 /
21:00-24:00 (夜は軽食のみ)
定休日 ▶ 日曜・祝日
住所 ▶ 神宮前2-31-8
電話番号 ▶ 03-5772-3372

MENU ▶ BUNNY BLEND ¥450
ビール (コロナorハイネケン) ¥600
グラスワイン ¥700
野菜たっぷりスープカレー ¥1000



ブックマーク
BUNNY
¥380

BUNNY ボールペン
¥300





神宮前二丁目の人/005

クリーニングシマダ

島田 一弘さん

SHIMADA Kazuhiro

え!? クリーニング屋って、国家資格なんすか!?

取材・文=松中 権

創業から3代目のクリーニングシマダの島田一弘さんがさらりと語るのを、聞き流してしまうところだった。パリッとしたあのシャツは、厚生労働省の国家試験に合格したプロ『クリーニング師』が仕上げていたとは。

街のクリーニング屋さんには、他にも知らないことがいっぱい。ワイシャツ用プレス・マネキン（写真左）は体の中に風船が入っていて、皺が入らないよう服に合わせて激痩せ激太りが可能だとか。ドライクリーニングは水を一切使用しないだけでなく、実は綺麗に精油した油に浸し汚れを浮き上がらせて洗うとか。千駄谷小学校の社会科見学で大人気というのわかる。

子どもの頃からシャツの袋詰めでお小遣いを稼いでいた一弘さんは、カウボーイハット

を着こなす陽気なヤンパパ。「最初はアパレルに就職したんだよ。バッグや小物の企画、ファッション好きだったので楽しかったね。数年後、父が体調を崩して店をどうするか、という時は正直迷ったな。華やかでもなく刺激的でもない日常の仕事だから。いま？ 良かったと思うよ。育った街で暮らす人達との距離がグッと縮まったというか」。ファッションや芸能関係のクリーニングが多いのも神二ならでは。「若いスタイリストさんが最新の服を大量に持ち込んだり、大物タレントの全身スパンコールの衣装を預かることも。とにかく、ごちゃ混ぜ。だからこの街が好きなんだよね」。次の世代とのブリッジ役が自分のミッションだと語る一弘さんは、今日も原チャリで軽快に宅配をこなす。

SHOP DATA



クリーニングシマダ

営業時間▶8:30~19:00
(水曜のみ21:00まで営業)
定休日▶日曜・祝日
住所▶神宮前2-13-6
電話番号▶03-3401-5902



開業60年の老舗店。ワイシャツは241円〜。細部の皺も取るため、プレス機にかけたあと、手作業でアイロンをかけるのがこだわり。作業場はプレスの熱気で、外気温から+5℃まで上がる。

Jingumae 2chome Design Project

神ニデザインプロジェクト、はじめます!

[#001 ちょっとした気持ちを届ける手紙]

ボクたち神ニ姉妹が「クリーニングシマダ」をプロデュース!



デザイナー
じん
神やっこ

クライアント
島田一弘さん

プランナー
くろ
宮やっこ

大好きな神ニが、世界中の多様な人たちから愛される街になってほしい。
2020年の東京オリンピック・パラリンピックを目指し、神ニの古き良きところを残しつつ、
グローバルにウェルカムなローカルタウンを目指すこのプロジェクト。
クリエイティブユニット「神ニ姉妹」が、神ニのお店とタッグを組んで始動します!

PROFILE

神ニ姉妹

どんなことが人の心を動かしたり、人の記憶に残ったりするのかを毎日あれこれ考えている、広告会社勤務のデザイナー・神やっことプランナー・宮やっこ。この街のご近所さん同士で、旅好き・美味しいもの好き・男好きという共通点のもと、クリエイティブユニット「神ニ姉妹」を結成しました。恋人同士でもなければ、血も繋がっていない、叶姉妹みたいなものです(笑)。

宮やっこ▶島田さん、突然のお誘いなのにありがとうございます。
島田さん▶いえいえ、なんか面白いな匂いがプンプンしたので。
神やっこ▶早速ですけど、お店に外国人のお客さんって来ます?
島▶大使館とかも近くに多いからなのか、結構いらっしやいますよ。英語で話しかけられたら、何とか身振り手振りで乗り切ってます(笑)。

宮▶安直ですけど、英語のメニューとか作るの、どうですか?
島▶実は今回お話を頂いて、家族会議開いたんですよ。そしたら英語メニューという案に母が反対。
宮▶反対? なんで?
島▶母は前回のオリンピックもこの場所で経験してて、想像してたほど外国人客がいなかったって。わざわざ英語にしな

「今回のクライアントはこちら!」
店の前ではりきる神ニ姉妹。

くてもクリーニングなんて万国共通だから大丈夫だと。
宮▶凄い! 2回もオリンピックなんて。
神▶万国共通ねえ。クリーニングって、お客さんに特に何か伝えることってないんですか?
島▶うーん…。伝えるべきことか、伝えなくてもいいことか、迷うようなことはありますね。
神▶どういうことですか?
島▶例えば小さなシミがあったのを取っておいたとか、ほつれかけのボタンを直しておいたとか。わざわざ電話して聞くことでもないし。受け取りにいらした時に恩着せがましく語りたくもないし。
宮▶そうなんです。僕は伝えてくれたほうが嬉しいな。あったかい気持ちになれると思う。
神▶伝え方なんじゃない? ラブレターの方が面と向かって告白されるより、気持ちを何度も味わえるというか…。小さ



なカードとか作ってみます?
島▶いいですね、それ。実は事務的な伝達事項はポストイット貼ったりしてるんです。
宮▶外国人問題は?(汗)
神▶Thank Youとか、ひと言手書きで入れるとか。いろんな人に愛してもらおうようになるって、要は気持ちが通い合うかどうかだと思う。
宮▶では、神ねえさん。手書きのメッセージが優しく届くようなデザイン、お願いします!

神▶よーし、がんばります!

神ニ姉妹によるプロジェクト第一弾、どんなものが生まれるのか? 続報は次号で紹介します!

こちら老舗のクリーニング屋さん

千駄ヶ谷クリーニングは創業約50年。クリーニングシマダと同じく、地元のお客さんとの結びつきが深い。

DATA ▶
千駄ヶ谷クリーニング 神宮前2-23-3

01



02



神宮前二丁目に住む犬

DOGS in Jingumae 2chome

03



04



01 アッチくん

- 年齢…14歳 ●体重…5.8kg
- 犬種…ワイヤーダックス
- エサ…「カークランド」ラムライス

人間だと76歳のおじいちゃんだけど、打たれ弱い性格は昔から変わらず。おしっこを外したとき、私が叱るといじけてソファの下から出て来なくなっちゃうんですよ。でも、よその犬と弟のライアンがバトルを始めると仲裁に入る、兄らしい一面もあります。肝心のライアンからは、お兄ちゃんと思われてないんですけどね…。

02 ライアンくん

- 年齢…13歳 ●体重…20kg
- 犬種…エアデールテリア
- エサ…「カークランド」ラムライス

家に来たのは1歳のとき。ペットショップで、育ち過ぎたらしく、「どなたか引き取ってください」の貼り紙が出ていたところを夫が連れて帰ってきたんです。とにかく犬が好きで、散歩中はよその犬のいる方へぐんぐん歩く！人間の機嫌を伺うこともなく常にマイペースです。胃腸は弱いけど、タフな子に育ちました。



飼い主

E.Oさん
ライター

03 モモちゃん

- 年齢…3歳 ●体重…22kg
- 犬種…サルーキ
- エサ…「愛犬元気」にビーフの缶詰をトッピング

サルーキはエジプトの犬で、世界の犬の中で5本の指に入るくらい足が速い。すらっとしたスタイルに惚れ込んだんだけど、モモは見た目だけじゃなく性格もいい子。犬にも人にも怒ったことがないんだ。暖かいときは週5日で同伴出動してるよ。



飼い主

しまだたけし
島田武さん
t.shizen マスター

04 チィたろうくん

- 年齢…9歳 ●体重…4.5kg
- 犬種…トイプードル
- エサ…「ヒルズ」の療法食

5年前、10万頭中36頭くらいしか発症しないというアジソン病にかかりました。毎月、早稲田の病院で注射を打っているのですが、普段は元気いっばいですけどね。通院時は注射の他に、検診・シャンプー・トリミングを済ませるフルコース！小さいのに、カネのかかる男なんです。



飼い主

べっしよみわ
別所美輪さん
ワインショップ
BESSHO 経営

神宮前二丁目の 犬連れOKなお店

カフェ

- 1 ▶ **BOOKS BUNNY**
神宮前2-31-8
- 2 ▶ **CAFÉ Luckand Et cetera**
神宮前2-24-4
ウエストサイド原宿1F
※テラス席のみ犬OK
- 3 ▶ **MOMINOKI HOUSE**
神宮前2-18-5 大網ビル1F

バー

- 4 ▶ **MOKUBAZA**
神宮前2-28-12 1F
- 5 ▶ **アフターサヤック**
神宮前2-20-12

イタリアン

- 6 ▶ **yao**
神宮前2-33-12 ビラビアンカ1F
※要予約。テラス席のみ犬OK
- 7 ▶ **Famiglia**
神宮前2-19-15 コーポ松園2F
※貸し切りに限り犬OK
- 8 ▶ **TO THE HERBES 外苑店**
神宮前2-6-1
※テラス席のみ犬OK

フレンチ

- 9 ▶ **ルゴロウ**
神宮前2-3-18
※要予約。混み具合により相談

和食

- 10 ▶ **cafe t.shizen**
神宮前2-19-2
※1階のみペット可

エスニック・アジアン

- 11 ▶ **irodori**
神宮前2-14-17 1F
- 12 ▶ **東洋食堂 百**
神宮前2-19-13
J2ビル B1F
- 13 ▶ **粥麵楽屋 喜々**
神宮前2-6-6

犬に会えるお店

- 14 ▶ **ワイン&グロッサリー-BESSHO**
神宮前2-25-5
- 15 ▶ **MON TOUTOU** (ペットショップ)
神宮前2-34-20
シャレー原宿1F
- 16 ▶ **DOGSIGN** (トリミングサロン)
神宮前2-10-1
サンデシカビル1F

STAFF DATA 神宮前二丁目新聞編集部員の「好きなもの」



上野絵美 (編集)
片付け、掃除。というところから、掃除機で清潔感あふれる感じが、性格はずばらです。掃除後の一服とビールはたまらんです。



松村小悠夏 (編集)
うなぎ。給料をはたいて毎月食べます。「松」を頼む度胸とフトコロの余裕はなく、「竹」止まりですが…。



松中 権 (編集)
スープカレー、ホルモン、牛タン、のどぐろ、キノコ全種、笹かま、オイキムチ、LG21、氷結、シャンパン。食いもんとお酒ばっか。



中田賢吾 (編集)
東村アキコ先生のマンガ「海月姫」。趣味に生きる「尼〜ず」のみんなが大好き。自分の中のおたく心を揺さぶる作品です。



和田悠里 (デザイン)
海藻。夏場はもずくをマクカップに移してデスクで飲みます。濃色のカップだとコーヒーに見えます。メカブの時もあります。

神宮前二丁目新聞 創刊号 2015年3月15日発行 6000部 両面4C マットコート90kg

発行 ▶ ポット出版 制作 ▶ ポット出版、認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ 表紙イラスト ▶ 堀井浩平 協力 ▶ 認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ、神宮前二丁目商和会 問い合わせ先 電話 ▶ 03-3478-1774 住所 ▶ 神宮前2-33-18ピラ・セレーナ303号室 メールアドレス ▶ jin2shinbun@pot.co.jp